



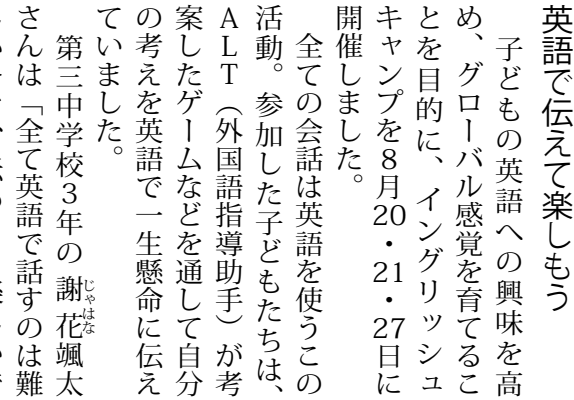
市政トピックス 最近の主な動きを紹介します

▶幼稚園児から中学生まで3日間で48人が参加しました。



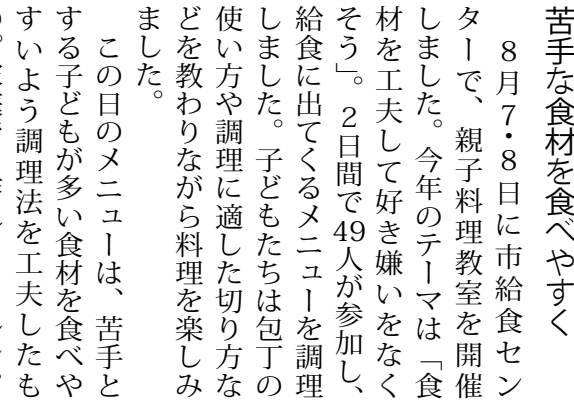
地域医療の実態を直接聞く
安来市の地域医療への関心を広めようと「地域医療を守る交流会」を8月19日に安来市健康福祉センターで開催しました。
当日は医療に興味を持つ高校生やその保護者など35人が参加。現役の医師や看護師から現場の声を聞きました。
安来高校3年の今井絹さんは「安来に無医地区があることを知って驚いた。看護師を目指しているので、将来は安来で地域医療に貢献したい」と話していました。

英語で伝えて楽しもう
子どもの英語への興味を高め、グローバル感覚を育てることを目的に、イングリッシュキャンプを8月20・21・27日に開催しました。
全ての会話は英語を使うこの活動。参加した子どもたちは、ALT（外国語指導助手）が考案したゲームなどを通して自分の考えを英語で一生懸命に伝えていました。
第三中学校3年の謝花颯太さんは「全て英語で話すのは難しいけど、伝わると楽しいです」と話していました。



▶市では医学生・看護学生向けの奨学金制度を設けています。

苦手な食材を食べやすく
8月7・8日に市給食センターで、親子料理教室を開催しました。今年のテーマは「食材を工夫して好き嫌いをなくそう」。2日間で49人が参加し、給食に出てくるメニューを調理しました。子どもたちは包丁の使い方や調理に適した切り方などを教わりながら料理を楽しみました。
この日のメニューは、苦手とする子どもが多い食材を食べやすいよう調理法を工夫したものが公開されました。



▶食後は、栄養教諭から朝食の大切さについての話を聞きました。



▲初日は乗客に記念品が渡されました。運行は特急やくものダイヤに合わせて1日3往復、9月30日までの予定。

観光地への特別便出発
JR安来駅から市内主要観光地への無料シャトルバスを8月10日から運行開始しました。この特別便では、清水寺、安来節演芸館、月山富田城跡等を訪問し安来を満喫することができず。
清水寺と富田城跡方面へのシャトル便の運行は初めての取り組み。JR安来駅を起点とした観光客が観光地へスムーズに向かえるようになっていきます。
市では、今回の利用状況などを基に、引き続き2次交通の充実を検討していきます。